

第17講 止まらない「あとひき形容詞」というものもあります

本講では、「形容詞」というものの使い方（運用）を再認識していただきます

「形容詞」の大きな働きは、「名詞修飾」と「補役」でしたが、細かく見ると、もう少し分類できます

単に「形容詞」といっても一通りではないということです

簡単にいうと、「自動詞」と「他動詞」に分類したあと、「他動詞」の中にも「後続的他動詞（あとひき他動詞）」があるように、「形容詞」にも、単純な「形容詞」すなわち「停止的形容詞（止まる形容詞）」と展開的な「形容詞」すなわち止まらない「後続的形容詞（あとひき形容詞）」があるのです

「停止的形容詞（止まる形容詞）」とは、終息的な意味を持つ「形容詞」で、「形容詞」の「具体的状況内容」を説明する必要がないものです

これに対して、「後続的形容詞（あとひき形容詞）」とは、用いた「形容詞」だけでは意味が終息せず、「形容詞」による「状態説明」の後に「具体的状況内容」を引き続き「（固有必須の）副詞系」で「状況説明」しなければならないものです

たとえば、「背の高い少年」で終息しますが、「いっぱい箱」といっても終息しません

聞き手・読み手は先を予測し「何モノで（いっぱいなのか）」期待しています
「お菓子で」「いっぱい箱」と情報を完全に伝達する責務があるということです

また、形式的な観点からは、「形容詞の運用」は、「名詞修飾」の「前置」「後置」の2種類と、「補役」の場合と、そこに「比較」が組み合わさってくるのです

なお、「後置修飾」の場合は、「形容節詞（関係代名詞）＋be動詞」が省略された、「簡略的な形容節」と考えられ、特別なものではありません

「形容詞」への視点と対処

- ①、「停止的名修」なのか → ①「前置」②「後置」があり、「中心名詞」に吸収され消滅する
- ②、「停止的補役」なのか → ③「構成要素」として活躍する
- ③、「あとひき形容詞」なのか → ④「あとひき後置名詞修飾」か⑤「あとひき補役」か
- ④、「比較」しているか → ⑥⑦⑧（比較があるのは「形容詞」と「副詞」です）

「形容詞」の「後置（あとおき）」には十分注意してください（「形容節」が典型です）

I 形容詞の運用（使用方法）の分類

④「停止的形容詞」の「名詞修飾」

①「前置名詞修飾」

a pretty girl (in our class)

②「後置名詞修飾」・・・(「簡略形容節」) → 緊密な「副句」を伴う

a girl (who is) pretty in our class

⑤「停止的形容詞」の「補役」

③「単純補語」

The girl is pretty .

⑥「後続的形容詞（「あとひき形容詞」）」

④「後続的後置名詞修飾（「あとひき後置名詞修飾」）」・・・(「簡略形容節」)

a box (which is) full of books

「固有必須の副句」を伴う

⑤「後続的形容補役（「あとひき形容補役」）」 → 「固有必須の副句」を伴う

The box is full of books .

She is sure of his success .

①「比較形容詞」を伴う三つの場合

⑥「比較形前置名詞修飾」

the tallest girl

⑦「比較形後置名詞修飾（「比較形あとひき後置名詞修飾）」・・・（「簡略形容節」）

→ 比較対象や範囲限定の「副句」

the girl (who is) (the) tallest in our class
比較あとひき後置名修 「範囲限定」の「副句」

⑧「比較形補役（「比較形あとひき形容詞補語）」 → 比較対象や範囲限定の「副句」

The girl is taller than her mother.
比較あとひき形補 「比較」の対象を示す「副句」
「than」は「成句詞」

「形容詞」の運用のまとめ

形容詞の分類	前置名詞修飾	後置名詞修飾	補 役
停止的形容詞	①修飾の原則	②簡略形容節	③単純補語
後続的形容詞	—	④あとひき後置名修	⑤あとひき補語
比較形形容詞	⑥比較前置名修	⑦比較あとひき後置名修	⑧比較あとひき補語

Ⅱ 後続的形容詞（あとひき形容詞）の詳細

「後続的形容詞（あとひき形容詞）」とは、「名詞」の「状態」を「形容詞」だけで説明しきれるものではなく、「形容詞」の「具体的状況内容」を「固有必須の副詞系」でさらに説明しなければならない複雑高度な「形容詞」です

「後続的形容詞（あとひき形容詞）」＋「・・・」	「固有必須」の「副詞系」
	「成句詞＋後属役」（「副句」）
	「to不定詞」副詞的用法
	that「副節」 例外的に、wh節・if節、than節等

主な「あとひき形容詞」は限られていますから、確実に認識理解記憶してください
 また、ひとつの「あとひき形容詞」でも、後続する「副詞系」の3種のいずれかによって、意味が多少異なることが多いので、そこにも注意して記憶してください

主な「あとひき形容詞の運用」のまとめ

「あとひき形容詞」 (名詞修飾の場合の意味)	あとひき形容詞の具体的状況を説明する固有必須の副詞系		
	副句 (成句詞～)	t o 不定詞	t h a t 副節
a f r a i d (——)	恐れている (of)	——	——
	心配している 気づかっている (for) (of) (about)	～するのに怖がっている (こわくて～できない) ——	～であることに心配である
a n x i o u s (——)	心配している 不安である (about) (of)	——	——
	切望している (for)	切望している (for 人 to do)	切望している
c e r t a i n ①ある ②ある程度 ③一定の	確信している (about) (of)	——	確信している (wh節)(i f 節)
	——	確実である (間違いなく～する)	確実である It is certain that～
e a g e r 熱心な	熱望して (for) (about)	熱望して (しきりに～したがって)	熱望して
p r o u d 誇れる、高慢な	誇りを持った (of)	誇りを持った	誇りを持った
s u r e 信頼できる、確かな	確信している (of) (about)	——	確信している (wh節)(i f 節)
	——	確実である (きっと～する) (作文者が思っている)	——
l i k e l y ①適切な ②もっともらしい	——	ありうる (～しそうだ)	ありうる It is likely that～

辞書をひいて、それぞれ例文を引き写して、まとめのノートを作成してみてください

「比較形あとひき形容詞の運用」

もうひとつ重要な「あとひき形容詞」があります

それは、「比較」です（上記「I ⑥⑦⑧参照」）

「比較」というものは、「形容詞」と「副詞」にしか起こりません

（「比較」というものは、中学英語では簡単なものと鼻にも掛けない意識もされないものでありながら、高校英語で進展するうちに複雑になり手に負えないものになるものですが、「品詞分解」で「分析」的に考えていけば簡単に理解できます）

「ハナコはかわいい」で止まりますが、「ハナコはよりかわいい」と言った場合、止まっていいいのでしょうか

「～より」すなわち「**比較の対象の提示義務**」がありますね（止まりませんね）

「ハナコは一番かわいい」も同様に、「どこで、どの範囲で、かわいいのか」という「**範囲を指定する義務**」が生じますね（例えば「私たちのクラスの中で」）

「**比較級**」「**最上級**」というのは、「あとひき形容詞」の拡張的な一種と思ってください

すなわち、「as～」「than～」は、「比較」の具体的「対象」「内容」「範囲」等であって、「**比較形形容詞**」の状況内容を説明提示する「副句」「副節」なんですね

「比較」は「副詞」にも生じますから、「**比較あとひき副詞**」というものもあるわけですね（「比較」の詳細は、別巻《「第26講」以降》で扱う予定です）

以上、「形容詞」の複雑さがわかったでしょうか

でも、本講のように、整理して認識していけば、なんのことはありません

「品詞」の視点からの「英文に対する考え方」はおおよそ終わりましたが、理解していただけたでしょうか

次講からは、また「動詞」の視点からみた「構成要素」「構造把握」の方に戻っていきます

ただ、「動詞」に関する詳細情報であって、基本情報ではないことに注意してください

あくまで、瑣末な後付けの知識事項なのです

では、「授与動詞」「**拡張動詞**」に、特別な「**拡張動詞**」の「**使役動詞**」と「**知覚動詞**」に、さらに「**自動詞**」の拡張形態である「**補完動詞**」と順次みていきましょう